

# 産業振興こそ沼田活性化の力

## 井之川議員が横山市長に産業振興条例の策定を強く要求

井之川博幸議員は、9月15日に行なわれた市議会で、小規模企業や中小業者の振興策について、市内産業の振興についてなど「活力ある産業都市沼田をめざして」と「道路の整備」について、横山市長に一般質問を行いました。



井之川博幸市議

### 中小企業憲章の制定を

井之川議員はまず、最新の経済統計から日本の経済成長はアメリカ・EUに比べても低い、先進国のなかで最低水準だと指摘、その原因が、大企業が大きな儲けをあげているにもかかわらず、労働賃金や設備投資に回さず、400兆円を超えた「内部留保」にため込んでいる現状を後押ししている「安倍政権の大企業優先経済政策」にあることを明らかにしました。



茂木経済再生担当相が先日、第2次安倍政権の「景気拡大」は、57か月続いた「いざなぎ景気」に並んだと発表しましたが、とんでもありません。「いざなぎ景気」は、毎年10%近い成長で、GDPは1.63倍になりましたが、安倍政権の『景気拡大』は、1.07倍にすぎません。そもそも国民は現在、景気拡大の実感は一切ありません。井之川議員は、このよう

な中で、沼田市の経済状況をどのようにとらえているのか横山市長に質問しました。

市長は、「沼田市は9割が小規模企業で、小売業の売上げも横ばいで景気の回復は感じていない」と答えました。

井之川議員は、「中小企業憲章」を制定し、小規模事業者等に元気を与え、国が新たに制定した「小規模企業振興基本法」に基づく施策を計画し、実施するよう求めました。(右へつづく)

## 市補正予算-水力発電視野に設計業務

9月議会に上程された補正予算に、自然エネルギー利用推進事業として、設計業委託料があります。これは利根町追貝地区で小水力発電の可能性を求めて、専門業者に委託する予算です。

## 1位利南、2位薄根、3位東部

### 第47回市民体育大会

野球やテニス、柔剣道など14種の競技でたたかわれた市民体育大会は、水泳が8月6日、その他の競技は8月27日、9月3日と行われ、1位利南支部以下票の通りの結果となりました。

今年の成績は、10月9日に開催される市民大運動会の得点を合計して総合成績が決定します。

◎第1位	利南支部	145.5点
第2位	薄根支部	122.0点
第3位	東部支部	112.5点
第4位	北部支部	103.5点
第5位	池田支部	92.5点
第6位	川田支部	79.5点
第7位	利根支部	77.0点
第8位	白沢支部	70.0点
第9位	西部支部	57.5点
第10位	中部支部	11.0点

## 秋晴れのもと沼中大運動会・北小運動会



沼中大運動会・・・接戦



北小運動会・・・入場行進

(左から)さらに井之川議員は、商工業、農業、観光業、医療福祉分野、教育分野などすべての市内の産業と市民と行政が一体となって協力できる「産業振興条例」の策定を求めました。

市長は、「条例化を研究していきたい」と答えました。

2017年9月24日 No.851

# いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料